星の恋物語
魚座
石井ゆかり著『3年の星占い 2015年-2017年 魚座』(WAVE出版刊)より
ミチシルベ
天堂きりん
この街へ引っ越してきた日
山の展望台の話を聞いて
いままでの私、これからの私──
ずっとのぼってみたいと思っていた

車で行くのが
普通だとの事だけど
歩けないこともない

はー

はー

てゆうか 免許なし
車なしの私は
歩いてのぼるしか
ないのだ

はー

それにしても

つ…つかれ
たぁぁぁ…

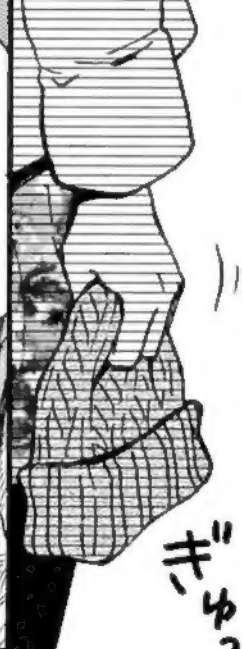
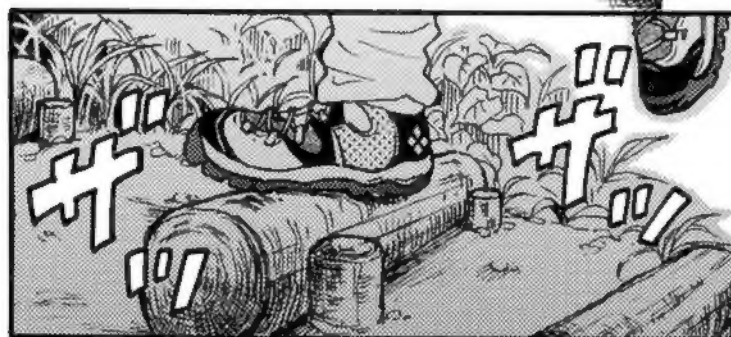
この程度で
息が上がるなんて

完全に
運動不足…

はー

すぽっ
パタパタ‥
ふぅ〜
人影はもちろん車も通らない
これをあと1キロほどのぼっただけで
ほんとうに下界が見渡せる展望台にたどり着けるのだろうか
不安と疲れで
足が思うように動かない

今年も色々あったな
学生時代からつきあってた彼氏と別れ
実家の父が定年退職して
大好きだった猫のスーが死んで
思いつきでこの街へ越してきて……

はぁ…
仕事ではチームリーダーを任せられたけど
はぁ…
思うように仕事をまわせなくて
でも作業はどんどん溜まっていって
気がつけば
本日大晦日の夕暮れ
ジャリ…
あ…
展望台はこちら→
すでに日は傾きはじめている

ドクン
ドクン
ドクン…
ぎゅっ
よしっ！
少し怖いけど
ザッ
ザッ
ここまで来たら行くしかない
はあ
はあ…
小高い山を歩いてのぼるこの冒険の先に
はあ
はあ
はあ
ザッ
ザッ
どんな景色が広がっているのか
はあ
はあ
はあ

ちゃんとこの目(め)で
確(たし)かめるんだ

きれい…

なんて
美しいんだろう

灯りの輝き始めた港

街の大通り

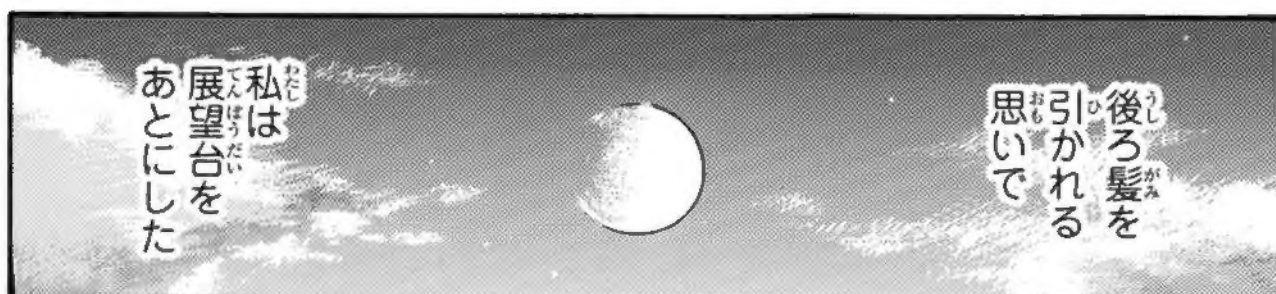
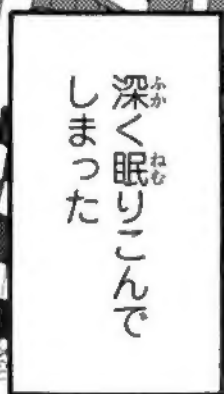
さっきまで私は

あのあたりにいた

あの街で暮らしている私が

今ここに立って

見渡す限りの美しい景色を

眺めている

このまま見ていたいけど
行かなきゃ
後ろ髪を引かれる思いで
私は展望台をあとにした
そして山を降りた私は部屋に戻って
土星がのぼってきたね
深く眠りこんでしまった
……
あの上の方の大きい星
何だかわかる?

乙女座のスピカ
幸運の星よ
あの土星はあなたが
…そうね
2年ちょっとかかるかな
ここからちょっと高めの山にのぼることを教えてくれてるわ
その頂上にあなたの舞台がある
この道で生きて行こう…って思える場所

山道の途中で
たぶん素敵な人にも出会えるよ
目が覚めると
新年が明けていた
おなかすいた
ごはん買いにいこ…
むく…
ガチャ
道標はある
私は大丈夫
End